

三鷹・調布「中央ジャンクション」エリア報告

- 三鷹には中央高速と交わるジャンクション・東八インターチェンジ・および2本の換気塔が予定されている。用地は広大。
- 現在は工事ヤード内に中央高速から直接出入りできる土砂搬出用の仮設橋がかけられ、さらに「準備工事」が進められている。
- ◎ 「外環道路がつくられたら…」という本質の問題は言うまでもなく、眼前に差し迫っている工事の影響、あるいはそのプロセスにおける住人への様々な権利侵害に対処すべく、従来の「市民外環」とは別に、近隣住民を対象に「外環道路予定地・住民の会」がスタート。
(下記東京新聞記事参照)
- 測量拒否シールの配布や、工事被害の具体例をテーマにした地域集会を隔月ペースで開催中。

東京新聞 2014年(平成26年)6月22日(日曜日)

外環道

練馬―世田谷区間

三鷹で住民反対集会

東京外郭環状道路 川中原コミュニティセンターで集会を開き、集会には約五十人が参加し、これまで反対運動を進めてきた「市定地・住民の会」を運動を進めてきた「市定地住民らが二十一発足させた。今後、国民による外環道路問題日、三鷹市新川一の新や都へ計画中止を働き連絡会・三鷹」のメン

（外環道）練馬―世田谷区間（約十六キロ）の建設計画に反対する市定地住民らが二十一発足させた。今後、国民による外環道路問題日、三鷹市新川一の新や都へ計画中止を働き連絡会・三鷹」のメン

（小松田健一）

「情報提供と共有進めたい」

参加者からは「大深度地下トンネルを掘ることで、陥没事故が起きるのではないか」「（事業者の）高速道路会社から十分な説明がないまま、測量を求められた」といった声が出た。

連絡会世話役の田代雄偉さん（左）は「情報提供と共有を進め、計画に反対する住民がまとまるきっかけにしたい」と話した。

バーが、計画の具体的な内容と、地下水の汚染、枯渇や大気汚染といった建設で生じる懸念のある問題点などを説明した。

参加者からは「大深度地下トンネルを掘ることで、陥没事故が起きるのではないか」「（事業者の）高速道路会社から十分な説明がないまま、測量を求められた」といった声が出た。

連絡会世話役の田代雄偉さん（左）は「情報提供と共有を進め、計画に反対する住民がまとまるきっかけにしたい」と話した。

（小松田健一）

計画の問題点などに耳を傾ける参加者ら＝三鷹市で

外環道路計画 反対



測量・調査・捺印 お断り

市民による外環道路問題連絡会・三鷹

〒181-0001

三鷹市井の頭 3-32-15 「寺小屋」内

Tel: 080-5923-0281

Fax: 0422-47-9778